

第4回全日本ライフセービング・SERC選手権大会
第4回全日本学生ライフセービング・SERC選手権大会
(2024/静岡県立水泳場)

代表者会議

1. 集合場所・開始時刻

- 1) 2024年6月21日(金)：19時30分～
- 2) オンライン会議方式

2. 実行委員長・チーフレフリー挨拶

3. 大会運営・競技・会場における確認事項

【競技関係】

- 1) 本競技会はJLA競技規則2023年版(2023.08.07版)及び競技会参加規程に則って実施する。
- 2) 抗議および上訴を行う場合、事案に関係する当事者(選手本人)＋チーム代表者1名のみの対応とする。
- 3) リレーオーダーは、**ロックアップが開始する時刻までに指定の電子フォームへ入力、送信すること。**
- 4) ロックアップの開始時刻並びに終了時刻をよく確認しておくこと。なお、ロックアップエリアは、競技会場の選手招集室を使用する。床に直接座ることになるため、防寒対策等は各自・各チームで対応をすること。
- 5) 当日、出場する種目の棄権が決まった場合、マーシャル担当員に申告をすること。
- 6) 競技に出場する競技者以外は、競技エリアには入らないこと。
- 7) 持ち込みができるもの、持ち込みができないものを、競技規則ならびに2次要項でよく確認しておくこと。ロックアップエリアに携帯電話やトランシーバーなどの通信機器を持ち込んだ場合は、失格となる(DQS)。

【大会運営、会場関係】

- 8) 2次要項に記載のあることを、全員が必ず守ること。
- 9) 開会式及び閉会式は実施しない。
- 10) 表彰式は、各日の競技終了後に実施する。この為、競技が終了したチームは観覧席・施設の外等で待機すること。時刻等はタイムテーブルを参照のこと。
- 11) 選手宣誓及びオフィシャル宣誓は、式典の未実施に伴い割愛する。
- 12) タイムテーブルをよくご確認すること。変更が生じる場合は、随時会場アナウンスする。
- 13) 撮影規制については、2次要項の通りである。
- 14) ゴミは各自・各チームにて持ち帰り処理すること。
- 15) 更衣室内のロッカーの使用は、2次要項の通りとする。
- 16) プールサイド、更衣室は土足禁止である。各自バッグやビニール袋に入れて自己管理をすること。
- 17) 出場するチーム名と異なるチーム名のユニフォーム、水着、キャップを着用しての出場はできない。競技役員による判定の支障となる。なお、リーダーについてはJLAパトロールキャップ着用のこと。
- 18) マスクの着用は、各個人の判断に委ねる。また、着用する・しないについて、互いに強要することのないようにすること。
- 19) 競技結果などを掲載する公式掲示板は設置しない。競技結果は、指定のSNSおよび専用ページにアップロードする。

4. 状況設定及びスタートリスト

- 1) 状況設定の公開
代表者会議にて直接公表をする。
- 2) スタートリストの公開
競技は1チームずつ実施の為、実施順が後半のチームにあってはロックアップエリアにて長時間の待機となることが予想される。そのため、飲料水や補食品をロックアップエリアに持ち込んで構わないが、必要最低限の分のみに留めること。

5. スポーツ戦略委員会より

- 3) 2次要項にて記載の通り、写真の即配布を行う。写真へのアクセス方法は下記の通り。
- 4) 下記 URL もしくは QR コードから対象となる競技のリンクを選択する。
- 5) 指定の合言葉を入力する。

大会名	全日本 SERC 選手権	全日本学生 SERC 選手権
URL	https://linktr.ee/JLALifesavingSports	
QR コード		
合言葉※		

※代表者会議にて直接公表をする。

6. 事務局からの確認事項

- 1) 貴重品の各自保管
- 2) ゴミの処分（各チームにて持ち帰ること）
- 3) 写真撮影及び SNS サイトへの投稿について
- 4) メディア及び報道撮影について
 - ① オフィシャルカメラマン及び JLA 広報室による撮影
 - ② インタビューについて
 - ③ その他メディアについて
- 5) 「LINE オープンチャット」の運用について
オープンチャット「全日本/全日本学生 SERC2024」
https://line.me/ti/g2/Ag1ldsmFs1M4PZTeeQzuEAfM-9FdhUF1E12poA?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



公開コード：「」 ※代表者会議にて直接伝達します。

7. その他の注意事項

- 1) 基本的な感染対策の継続を推奨する
- 2) 体調が優れない場合は、我慢せずに早めに報告をすること！

8. 質疑応答

(以 上)